

一般質問(要旨)

●質問者

9月14日(金)

錦織 孝一 (いばらき自民党)

鈴木 将 (いばらき自民党)

飯田 智男 (自民県政クラブ)

加藤 明良 (いばらき自民党)

9月18日(火)

下路 健次郎 (いばらき自民党)

八島 功男 (公明党)

9月18日(火)

神達 岳志 (いばらき自民党)

設楽 詠美子 (民主党)

9月19日(水)

狩野 岳也 (いばらき自民党)

石井 邦一 (いばらき自民党)

大内 久美子 (日本共産党)

川津 隆 (いばらき自民党)



議員 孝一 錦織
いばらき自民党
鹿嶋市選出
一括方式

鹿行南部地域の救急医療の充実

議員 千葉県の医療機関との連携強化や二次救急病院の受入れ体制の充実など、鹿行南部地域の救急医療の充実のため、どのように取り組んでいくのか。
知事 千葉県との連携協力体制の構築や旭中央病院との連携強化を進めるとともに、県独自の新たな制度による非常勤医師の確保支援や国の事業を活用した医師派遣など、鹿行南部地域の救急医療体制の充実に取り組む。

高度処理型浄化槽の設置促進

議員 北浦の水質改善のため、浄化槽の整備を中心に生活排水処理対策を強化しているが、既存住宅における高度処理型浄化槽への転換をどのように促進していくのか。
生活環境部長 広報紙などによる周知に加え、今年度から一部で実施する地区集会所や戸別訪問の取り組みを他の地区へ広げていく。また、住民負担が軽減される市町村設置型浄化槽の導入を市町村へ働きかけていく。
(ほかに、風評被害からの本格的な復興に向けた観光振興、鹿島港の整備なども質問)



鹿行南部地域の救急医療の中核を担う小山記念病院(鹿嶋市)



議員 鈴木 将
いばらき自民党
つくば市選出
一括方式

竜巻被害を受けた地元商店街への支援

議員 五月の巨大竜巻により甚大な被害を受けた地元商店街の早急な復興には、地元意向を把握するとともに積極的かつ柔軟な国や県の助成制度の活用が重要である。今後どう支援していくのか。
商工労働部長 現行の助成制度を最大限活用できるように協議を進めるなど、関係機関と連携し、地元の意向を踏まえた北条商店街の復興と活性化に向け、積極的に支援していく。

イノシシによる被害対策

議員 イノシシを人里に寄せ付けない環境づくりのために、今後どのように取り組んでいくのか。
農林水産部長 地域住民と一緒に獣害対策に取り組む「獣害対策サポーター」を育成し、その活動を支援するとともに、耕作放棄地の草刈りなどの環境整備や侵入防止柵の設置への補助などを行い、地域住民、市町村、農業関係団体と一丸となり環境づくりに努める。
(ほかに、日本一のつくばの振興、犬猫の殺処分頭数の減少への取り組みなども質問)



盛大に開催された「復興盆踊り」&北条市(つくば市)



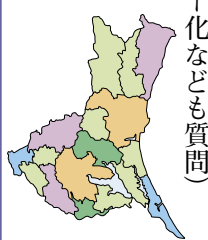
議員 加藤 明良
いばらき自民党
水戸市選出
分割方式

県内市町村の今後のあり方

議員 市町村合併推進要綱では、本県の市町村数は十七を理想としている。県央地域首長懇話会の参加市町村が合併すれば、政令指定都市を目指せる規模となり行政財政基盤を強化できるが所見は。
知事 県央地域において政令指定都市形成の動きが出てくることは歓迎する。合併を進めるには市町村が主体的に取り組むことが重要である。今後、具体的な動きが出てくれば精一杯支援したい。

茨城国体の成功に向けた取り組み

議員 本県ゆかりのスポーツ選手に、茨城国体のPRや選手育成などに協力していただく体制や、本県に選手をとどめるための環境づくりを図ってはどうか。
教育長 ジュニア層の発掘・育成事業でオリンピック選手を講師に招致する。PRへの活用は広報・県民運動専門委員会、企業団体との環境づくりは競技力向上対策本部でそれぞれ検討する。
(ほかに、企業立地補助金と保有土地処分、千波湖と桜川の浄化、水戸北スマートICのフルインター化なども質問)



将来目指すべき17区域の合併パターン(例)
(市町村合併推進要綱
平成12年12月)

決算特別委員会を設置しました

決算特別委員会は、前年度予算の執行状況が適正かどうかを審査するために設置される委員会です。
九月十九日の本会議で選任した委員は次のとおりです。

委員長	川津 隆	委員	横山 忠市
副委員長	錦織 孝一	委員	島田 幸三
委員	館 静馬	委員	青山 大人
委員	神達 岳志	委員	菅谷憲一郎
委員	西野 一	委員	飯田 智男
委員	星田 弘司	委員	八島 功男
委員	鈴木 定幸	委員	戸井田和之
委員	先崎 光	委員	

決算特別委員会では、九月十九日に付託された「平成二十三年度茨城県公営企業会計決算の認定」及び「平成二十三年度茨城県公営企業会計に係る利益の処分」について、九月二十五日に委員会を開催し、審査を行いました。
今後は「平成二十三年度茨城県一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定」について、閉会中に委員会を開催し、第四回定例会の会期中の委員会において総括質疑、採決を行う予定です。